

「雰囲気による人の第一印象の差」

大森拓哉ゼミ

21011270

中川恵里

目的：人は第一印象によりそれぞれ感じ方がたくさんあると考えられるが、その印象は見た目の雰囲気によりどう変化していくのか調べる

調査方法：同一人物の画像でそれぞれ4項目に分け比べる

①「黒髪・茶髪」



②「前髪ロング・ショート」



③ 「笑った笑顔に歯が見える・見えない」



④ 「化粧が濃い・薄い」



そして、これらに対し10個の質問をし、20人にアンケートを取り t 検定にて調査を行う。
質問項目は「美人 or 可愛い」「明るい or 暗い」「優しい or 冷たい」「神経質 or おおらか」
などで、有意水準は0.05とする

仮説：それぞれ比べた4つの項目により、大きく差が出ると考える

結果・考察：人の第一印象においては見てる人の好みや、最も注目する点がそれぞれ違い、
左右される事が多少はあるが、どこか一部が違うだけで、感じる印象は変わる。今後、調
査する写真の人数を増やし、どのような雰囲気であればどのような印象を強く持つのか、
確実なデータを出す。